



### 黄斑浮腫について

聞きなれない病名ですが、眼底出血によって目の中の神経の膜(網膜)のど真ん中(黄斑部)が腫れてしまう状況をいいます。

網膜の光を通す組織に水が溜まってしまい、視力低下やゆがんで見えたり、物の大きさが正

常な目と比べて大きかったり、詰まっている血管の周りの網膜をレーザーで焼いたりとあらゆる手段をとりませんが、網膜中心動脈出血や、糖尿病網膜症で発症することが多いです。もちろん、原因疾患(高血圧、糖尿病などの治療が最優先ですが、視力低下をきたしてしまつた際の現在の治療法は、新生血管を抑制する薬物を目の中に注射したり(こよそ4、5人に1人、手術で治らない人も4人に1人ぐらい)の統計も出ています。

しかし放置すると、真ん中が見えない状態になるので諦めずに治療を続けるしかありません。また、何度でも再発する可能性が高いので、眼科定期検診と原因疾患のコントロールが重要になってきます。

**伊藤 勇**  
保谷伊藤眼科院長  
大学病院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。

**☎ 042-439-8123**  
西東京市北町 1-6-1  
レッツビルディング 3F  
<http://www.itoganka.com/>  
■科目：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術、白内障手術、眼科一般診療  
■時間：水・土曜午後、日曜、祝日は休診  
※緊急手術は随時対応 ※月・金曜午後は予約優先

	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	○	○	○	手術	○	○	/
14:00~17:00	検査・診察	手術	/	手術	検査・診察	/	/